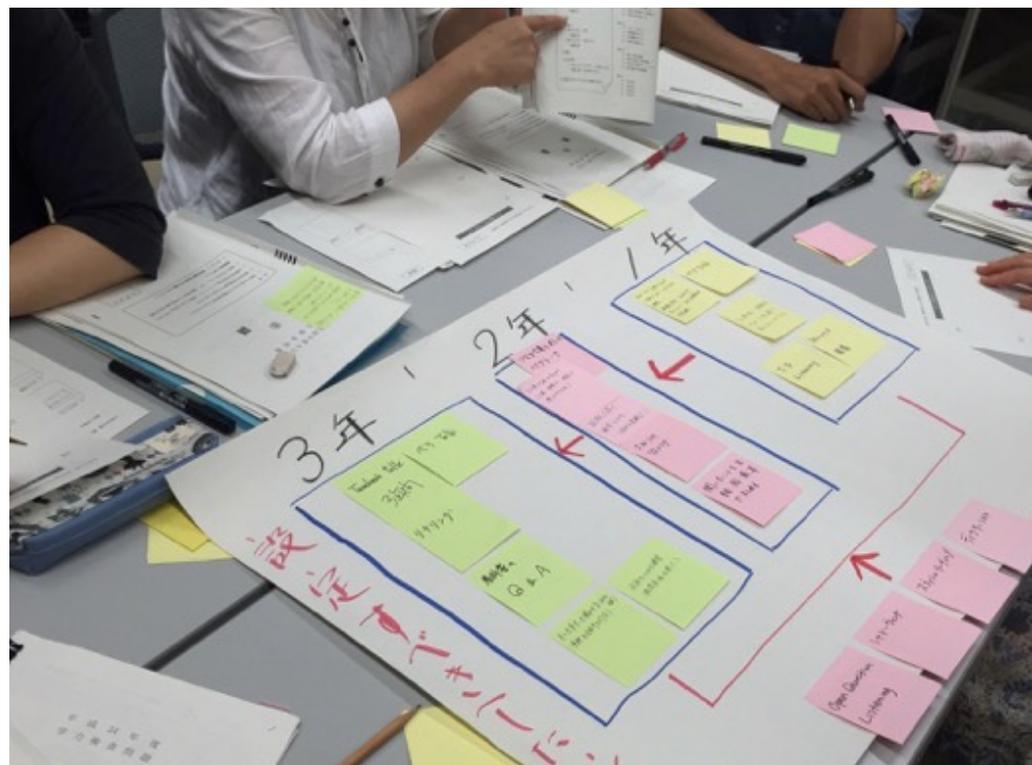


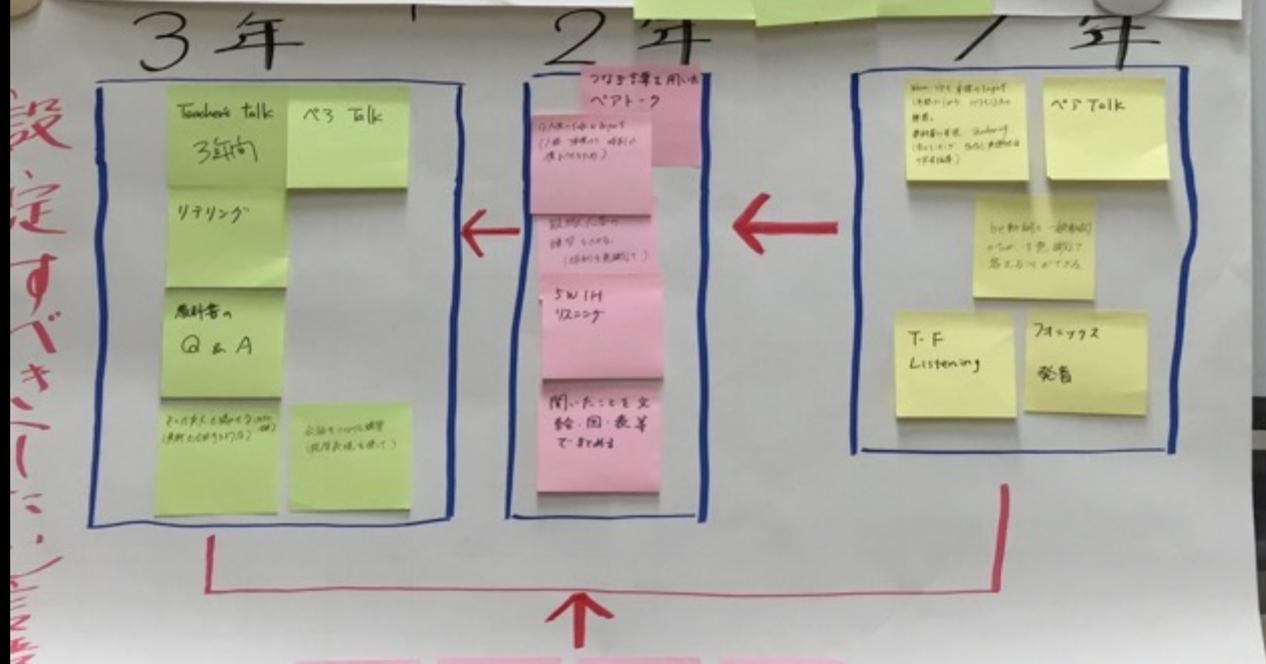
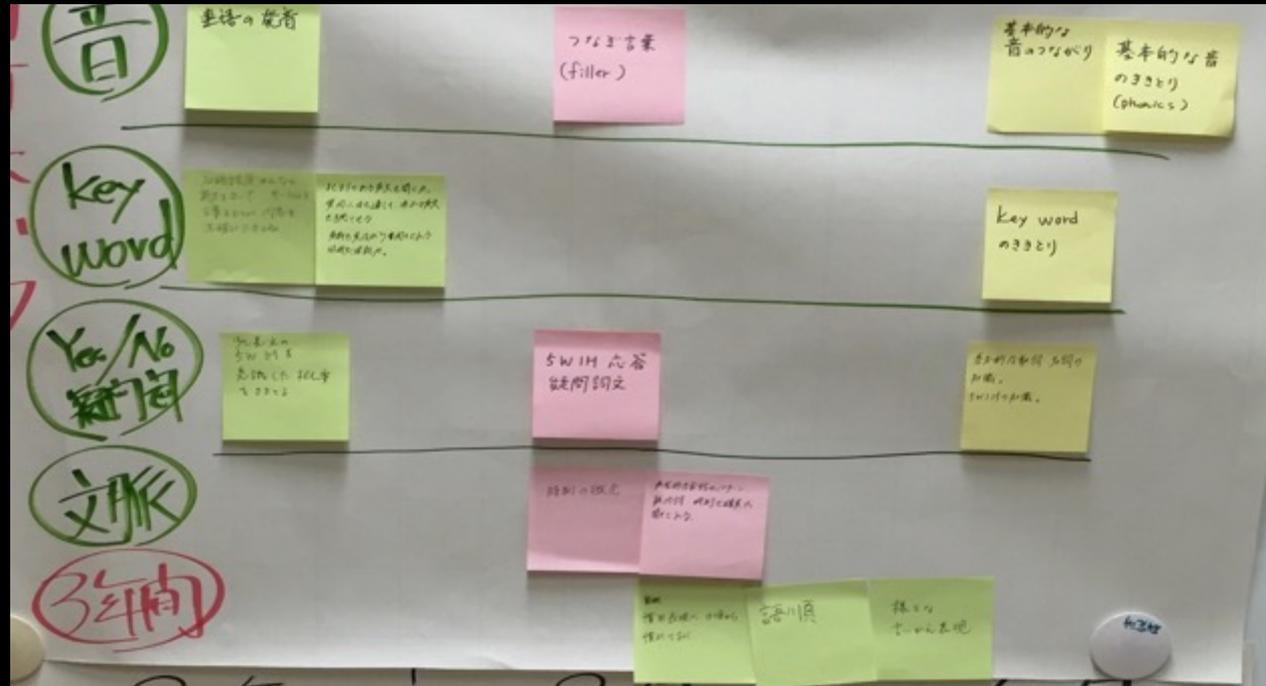
# 「組織」で取り組めば知恵が出る（ある市の実践より）



市のプロジェクト・チーム（地区代表）で、過去の入試問題や全国学力実施状況調査問題を分析し、3年生（入試時）でそれに対応する力をつけるために3年から「指導すべきこと」と「言語活動」について逆算をしながら考えました。



# リスニング 対策チーム (入試の過去問を分析。3年から逆算)



設定するべき...

# 対話文・パラグラフ読み 対策読解チーム(同じく、3年から逆算)

## 1年

50語程度の  
英文を1分間で  
よみ、要旨をつか  
ことが出来る  
(文の構造理解)

録音機  
で音読  
する

音読  
30分程度  
1分間で読める  
練習する

W.P.M. 50 words  
(TFテスト)  
測る

以前のやつ  
他社の書籍  
指導書の4-ページ

## 2年

70語程度の英  
文を1分間でよみ  
要旨がわかる。  
(指示代名詞)

Chantなどに  
スラッシュを入れる  
練習をする  
→音読する

W.P.M. (70 words)  
内容を1分間で  
測る

数文ごとに文を  
split. 120語程度  
130語程度まで

若手の理解が  
しづかくなると  
2. 42. 12. 1. 1.  
白の理解が  
ある

## 3年

80~100語程度  
の英文を1分間  
でよみ、要旨を  
理解する。  
(接続詞、指示代名詞)

音読 W.P.M. 70  
Yes No 問題  
練習. ex 10  
1. 2. 3. 4.  
5. 6. 7. 8.

高レベルの  
「読み取り」  
練習  
(7-8年)

英語の教科書  
の1分間で  
内容を1分間で  
測る

音読の  
練習  
1分  
2分  
3分

Discover Kachi  
日本語の英語版

3年

スライディング  
(500語程度。文章)

2年

300語程度。文章。  
スライディング。

1年

1年・2年・3年  
1000語程度。文章。  
スライディング。

長文読解 対策チーム (入試の過去問を分析。3年から逆算)

リテラリング  
(自由な言葉で  
意味を表現する)

スキミング  
(キーワードを探して  
要約)

スプレッド リーディング  
(単語の位置を  
探す)

あいまいさ  
を探して  
読む

音読  
(キーワードの  
位置を  
探す)

キーワード  
を  
探す

PC  
検索  
して  
リテラリング  
する

タイト リーディング  
(W/M)

Q&A  
を通じて  
内容を  
理解  
する

本文  
を  
読み  
返す  
etc

本文  
を  
コピー  
して  
修正  
液  
で  
消す  
etc  
(  
修正  
液  
で  
消す  
のは  
読  
む  
の  
と  
違  
う  
)

速読  
(speed reading)

初見の英文  
を読む

Writing

Writing  
学校  
行事  
など

3文  
writing  
↓  
読  
み  
合  
い

身近  
な  
こと  
を  
英  
文  
で  
書  
く  
(  
自  
記  
念  
)

日記  
文  
を  
書  
く

初見  
の  
英  
文  
を  
読  
む

付けたい力 各学年の文法事項に応じて語順を身につける  
対話の流れを読みとる力

3年

・自分に関わることで作文

eg) ask + 人 to ~  
tell  
want

- ・友だちに頼みたいこと
- ・親に言われること

2年

・語順定着のために  
カードを並べて文作り  
※1人1セット  
(比較級など...)

eg) 不定詞などで  
前と後ろのカードを  
合わせて文を作る

1年

・日本語で語順を  
書かせて英語に直す

・ABC カテゴリー

eg) aから~

Country	Verb	fruit
Australia	agree	apple
America	answer	...
...	...	...

・SVC, SVOなどの  
語順の定着

・5W1Hの定着

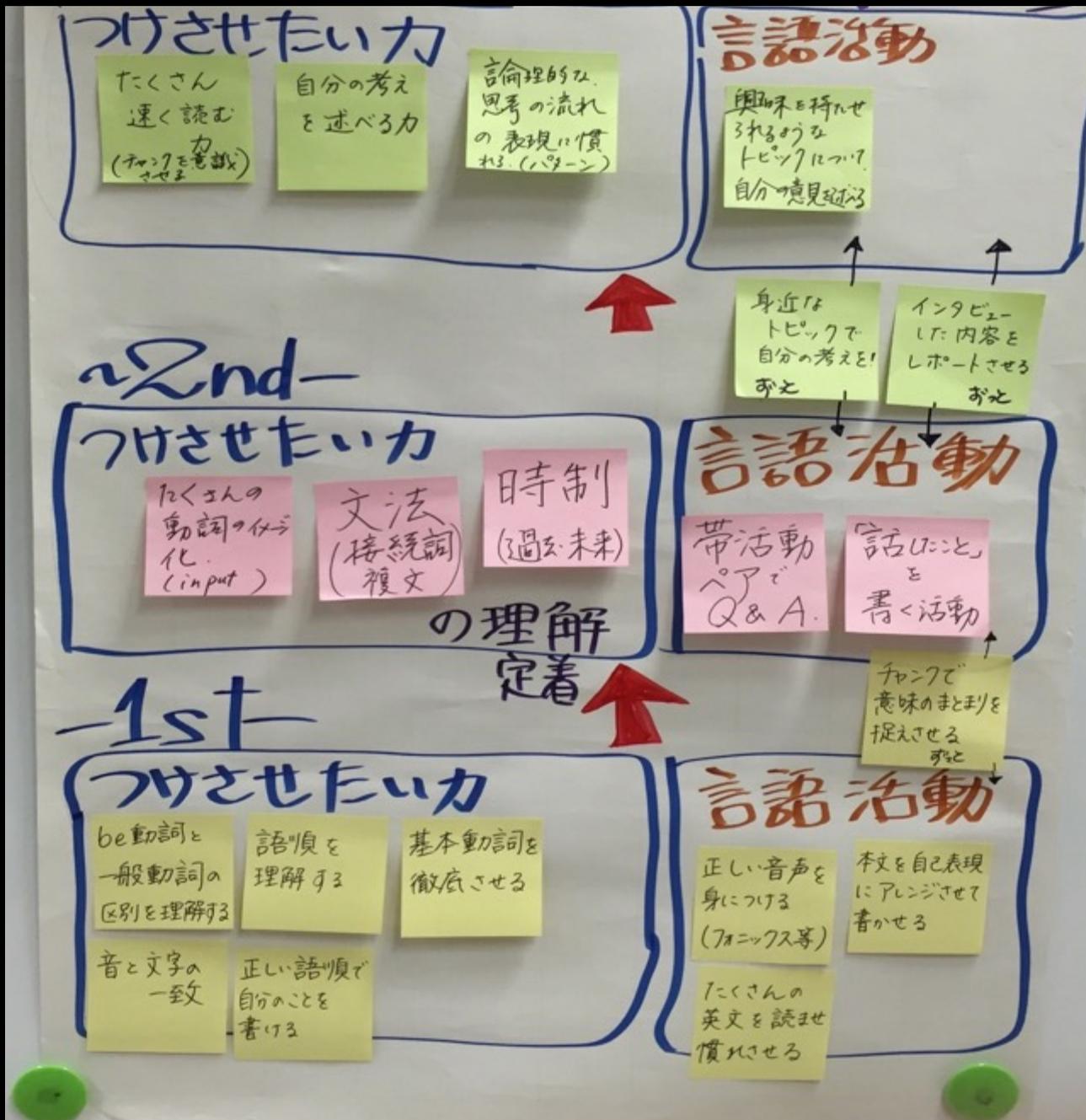
帯活動

- ・ペア活動
- ・Q & A
- ・Basic Dialog

・文法に関わる歌

教師が意識してモデルになれるよう英語を使う!!

# 自己表現&Debate対策チーム(入試の過去問を分析。3年から逆算)





8月に全体で集まりました。1学期に作ったそれぞれの定期テストを持ち寄り、改善案(暗記ではなく、英語を英語のまま理解できるようにする設問)を考えました。9月の最初の授業でそれを生徒に予告し、中間テストの結果報告を確認しあいました。次の内容はその結果です。



## 1. 研修を受けてから、何をどのように変えましたか。

- 2年の3学期に、高校入試の長文問題を配り、3年で現在完了、分詞の後置修飾、関係詞などを学んだ時に、入試問題のどこに出ているかを確認させ、意識づけをした。
- 暗記さえすれば解ける問題を出さなくなった。
- 中間テストを長期休業中に作成し、つけたい力を明確にし、それに向けて授業に取り組んだ。その結果、生徒の意識も高まり、中間層の子どもたちの点数が上がった。

## 2. テスト問題(形式)の予告で配慮したことは？

- ポイントとなるところを箇条書きにして、自己チェックできるようにした。
- 長文はJTEやALTが自作したエッセイを定期的に読ませて、対応できるようにした。
- 語(句)の並べかえの問題について、与えられた会話文が自然な流れでつながるためにはどのような意味の英文にすればよいかという高校入試の出題傾向を意識した形式を取り入れた。
- 日々の帯活動の中で、表現活動を取り入れるようにした。

### 3. 予告で、授業の内容がどう変わったか。

- テストをかなり前もって作成したことで、テスト内容（目標）が教員の意識のなかに生まれ、そこに向けて帯活動の内容も作成しやすくなった。
- 単元ゴールにそったバックワードデザインに基づいた授業構成を実施し、積み上げ型の授業作りを意識した授業内容に近づけることができた。
- 英語を英語のまま理解できるように、ワークシートの作り方を変えた。

## 4. 生徒に見えてきた変容は？

- 今、やっている活動は何につながっていくのかを意識させることで、ただ意味もなく繰り返しの活動をするのではなく、意欲をもってできている。
- 「今日は英語の授業がないので残念！」とか「期末テストはがんばる！！」と授業以外の場面でも話しかけてくる子どもが増えた。
- 今まで作文を不得意としていた生徒も問題に取り組み間違っているにもかかわらずオリジナルの英文を書こうとチャレンジする生徒が増えた。
- 授業の大半を英語で行うようになり、中間テストにおけるリスニングでの正答率が上がった。

## 5 生徒の感想

- テスト勉強が楽になったし、授業でやったことが記憶にも残ったので、これからも続けてほしいです。
- 単語の並べ替えをカードを使って覚えるなど、楽しく勉強しながら確実に覚えることができました。
- 見通しが立ったので、学校で学んだことを家でも復習するようになった。そしたら、単語も文も覚えられるようになった。3年生だけど、今からでも遅くないと思うので、今まで習ったことを復習していきたい。